

プライバシーポリシー

『個人情報利用指針』

改定:2011年1月1日
医療法人社団 清和会
理事長 笹生幹夫

介護老人保健施設 清和と清和香櫨園では、利用者の個人情報を保護するために下記の指針に従って、職務を行います。

◆総論◆

利用者の権利として利用者は、自己に関する介護・看護情報で個人を特定できるものについて、自らその情報にアクセスでき、誤りがあった場合には訂正を求めることができるとともに、その情報の開示の範囲等を決定する権利があります。

◆情報の収集に関する方針◆

当施設は、利用者の介護・看護のために必要であって利用者（付添者等を含む）から任意の提供がある場合に、利用者の個人情報を収集することができます。利用を理由に個人情報の開示を強要いたしません。

◆一次利用に関する基本方針◆

利用者個人を特定できる情報は、利用者自身の利益を直接の目的とし利用者の承諾がある場合以外は、他者に開示いたしません。

◆二次利用に関する基本方針◆

利用者個人を特定できる介護・看護情報は、利用者自身の利益を直接の目的としない場合は、公益目的があり、利用者の個別の承諾があるかそれに代わる法律の規定がある場合にのみ他者に開示できるものとします。

1) 利用者に対し情報の開示の承諾を得る場合には、目的と開示される情報の範囲、情報提供を受ける個人・団体の名称及び問題が生じたときの処理手順と責任者を明示し、包括的な開示への承諾を求めません。

2) 公共の福祉の観点からやむを得ないものとして法律で規定された場合などでも、個人を特定可能な要素はできる限り削除し、さらに、利用者にはその好評事項および公開範囲を通知するものとします。

◆施設の責務◆

当施設で介護・看護に従事する職員には、介護・看護情報を適切に管理することによって、利用者のプライバシーを保護する責務があります。

『個人情報の利用目的』

介護老人保健施設 清和と清和香櫨園では、利用者の尊厳を守り安全に配慮する施設理念の下、お預かりしている個人情報について、利用目的を以下のとおり定めます。

【利用者への介護サービスの提供に必要な利用目的】

〔介護老人保健施設内部での利用目的〕

- 当施設が利用者等に提供する介護サービス
- 介護保険事務
- 介護サービスの利用者に係る当施設の管理運営業務のうち
 - 入退所等の管理
 - 会計・経理
 - 事故等の報告
 - 当該利用者の介護・医療サービスの向上

〔事業者等への情報提供を伴う利用目的〕

- 当施設が利用者に提供する介護サービスのうち
 - 利用者に居宅サービスを提供する他の居宅サービス事業者や居宅介護支援事業所等との連携（サービス担当者会議等）、照会への回答
 - 利用者の診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
 - 検体検査業務の委託その他の業務委託
 - 家族等への心身の状況説明
- 介護保険事務のうち
 - 保険事務の委託
 - 審査支払機関へのレセプトの提出
 - 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- 損害賠償保険などに係る保険会社等への相談又は届出等

【上記以外の利用目的】

〔当施設の内部での利用に係る利用目的〕

- 当施設の管理運用業務のうち
 - 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
 - 当施設において行われる学生の実習への協力
 - 当施設において行われる事例研究

〔他の事業者等への情報提供に係る利用目的〕

- 当施設の管理運用業務のうち
 - 外部監査機関への情報提供